

石本 藤雄 展

マリメッコの花から陶の実へ ―琳派との対話―

2019年 3月9日(土)ー4月21日(日)

巡回情報 愛媛：愛媛県美術館 2018年10月27日～12月16日
東京：スパイラル 2019年夏開催予定

公式WEBサイト <https://www.fujiwo-ishimoto.com>

細見美術館

〒606-8342
京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
TEL 075-752-5555・FAX 075-752-5955

2019.1.7 現在

開催趣旨

石本藤雄は、世界中に多くのファンをもつフィンランドのライフスタイルブランド<マリメッコ>のテキスタイルデザイナーとして、32年間で400点を超えるテキスタイルデザインを生み出したのち、フィンランドの老舗陶器メーカー<アラビア>のアート部門に所属、77歳を迎えた現在も陶芸家として数多くの作品を生み出しています。2011年にはフィンランドの芸術家に贈られてきた最高位の勲章、[フィンランド獅子勲章プロ・フィンランディア・メダル]を受賞するなど、フィンランドデザインの礎を築いた一人といっても過言ではありません。

細見美術館では2019年春、テキスタイルデザイナー、陶芸家の石本藤雄の原点と、新たな作品を紹介する展覧会を開催します。

本展では、石本が生み出したマリメッコデザインの中から厳選したファブリックのインスタレーションや、デザインの基となった原画を展観するほか、近年手掛けた陶の作品を紹介。また、細見コレクションの主軸となる「琳派」の作品との競演も当館ならではの見どころとなっています。

京都で誕生し、身のまわりを美しく飾る意匠の数々を生み出した琳派と、作品を通じて人々の心を豊かに彩る石本の時空を超えた新たな出会いをお愉しみください。



石本藤雄 Onni(オンニ/幸せ)



石本藤雄 Fujiwo Ishimoto プロフィール

1941年愛媛県砥部町出身、フィンランド・ヘルシンキ在住。1970年にフィンランドに移り、1974年から同国を代表するライフスタイルブランド「マリメッコ」で32年に渡りテキスタイルデザイナーを務める。現在はフィンランドの老舗陶器メーカー「アラビア」のアート部門の一員として陶芸制作に取り組む。カイ・フランク賞、フィンランド獅子勲章プロ・フィンランディア・メダル、日本では旭日小綬章など多数受賞。

主な作品



石本藤雄 冬瓜
©Chikako Harada/Fujiwo Ishimoto



石本藤雄 オオイヌノフグリ
©Chikako Harada/Fujiwo Ishimoto



鈴木其一 水辺家鴨図屏風 江戸後期 細見美術館蔵



池田孤邨 四季草花流水図屏風 江戸後期 細見美術館蔵

基本情報

入館料：一般 1,300円(1,200円) 学生 900円(800円) ※()内は20名様以上の団体料金
開館時間：午前10時～午後6時(入館は午後5時30分まで)
休館日：毎週月曜日

主催：細見美術館 京都新聞 後援：フィンランド大使館 フィンランドセンター
特別協力：マリメッコ 企画協力：スパイラル/株式会社ワコールアートセンター
会場デザイン：NINO inc グラフィックデザイン：テツシンデザイン

会場：細見美術館 京都市左京区岡崎最勝寺町6-3
TEL 075-752-5555 <http://www.emuseum.or.jp>

お問合せ先：広報担当 三宅由紀 kouhou@emuseum.or.jp

From Marimekko Flowers to Ceramic Fruits In Dialogue with the Rimpa